

MUJI 無印良品

保存用

お手入れ方法

手軽に組み立てられる木製カフェテーブル

直径56 cm アッシュ材突板

組立・取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

2026 年 07 月 01 日

製品仕様

品 名			手軽に組み立てられる木製カフェテーブル 直径56cm アッシュ材突板	
規 格		幅56×奥行56×高さ72 cm	構 造 部 材	甲板の表面材 ： 天然木化粧積層材(アッシュ材突板)
J A N		4550723278164		支柱、地板 ： 天然木(アッシュ材)
製 品 寸 法		幅560×奥行560×高さ720 mm (脚部対角外寸：約630 mm)	表 面 加 工	支柱受け金具 ： 金属(銅)
製 品 重 量		約6.5 kg		木部 ： ウレタン樹脂塗装
用 途		テーブル		金属部 ： ポリエステル塗装(粉体塗装)
耐 荷 重		天板：10 kg以下	原 産 国	ベトナム

重要なお知らせ(安全上のご注意)

ここに示した警告・注意事項はお使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

⚠

注意

してはいけない「禁止」の内容です。

!

実行しなければならぬ内容です。

⚠

警告

死亡や重傷などに結びつくおそれがあるもの

禁止

- 乳幼児を寝かせないでください。床へ落下したり、窒息の原因となることがあります。
- 保護者の目の届かない場所で、お子さまだけで使用させないでください。思わぬケガの原因となります。
- 製品の上にはのらないでください。バランスをくずして転倒したり、製品の破損によりケガをするおそれがあります。特に天板の端には負荷がかかると安定性を欠くおそれがありますので、絶対に乗らないでください。
- ストーブなど引火するおそれのある物を近くに置かないでください。火災の原因となります。
- 製品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。

!

行う

- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品のゆがみ、破損の原因になることがあります。

お願い(その他 注意)

- 暖房器具使用時は、室内温度を適正に保ってください。冬場などの暖房器具による室内の極端な乾燥は、天然木材の割れや反りの原因となります。
- 飲食時は、ランチョンマットやコースターなどを敷いてお使いください。濡れた物、熱い物が置かれると、変形や変色の原因となります。
- 埃でできたものを製品の上に直接置かないでください。天板が濡れていたりすると、鉄成分によって表面が黒く変色するおそれがあります。
- 製品にアルコールを含む消毒剤などが付着した場合には、すぐにふき取ってください。また、過度なアルコール消毒剤での拭き掃除はお避けください。表面が変色や変形することがあります。
- 組み立ての際は、手袋などを付けて作業してください。思わぬケガの防止になります。
- テーブルの上で筆記などの作業を行う時は、必ずマットなどを敷ってください。天板に凹みやキズがつく原因となります。
- 製品の上で陶器など底のつかった物を直接置いて引きずらないでください。天板がキズがついたり、凹む原因となります。
- 突板や天然木の上にビニール製品(塩化ビニール樹脂など)を直接、長期間置かないでください。変色したり、塗装がはがれる原因となります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 開封後の梱包材は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

ご使用方法

移動について

- 移動させる際は、床面を引きずらないように持ち上げて運んでください。床や既存の家具のキズ防止になります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域の自治体のルールに従い、処分してください。

お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

お客様相談室でんわ

0120-14-6404

パーツリスト

Ⓐ天板×1

Ⓑ支柱×1

Ⓒ地板×1

（裏面）

（上面）

フィッティングパーツ

Ⓓアジャスター×4

※Ⓒ地板に取り付け済み。

組立方法

⚠

注意

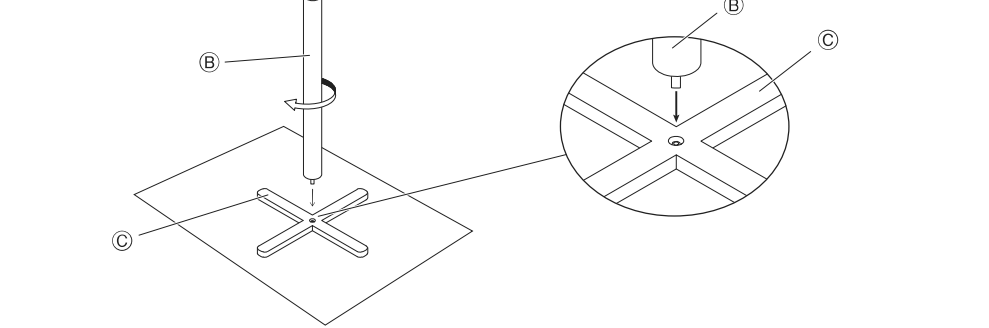
Ⓐ組み立て時は、組み立てに必要なスペースを十分に確保し、敷物を敷いてください。床や既存の家具のキズ防止になります。

1 Ⓒ地板にⒷ支柱を取り付けます。

Ⓒ地板を敷物の上に上面が見えるように置いてください。

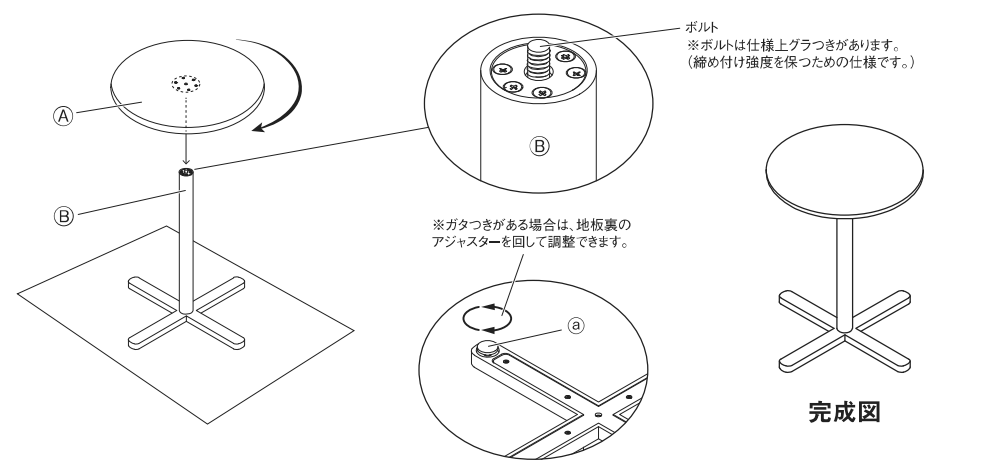
Ⓒ地板の真ん中の穴に合わせて、両手で持ってまっすぐにⒷ支柱を差し込み、時計回りの方向に止まるまでまわして確実に固定します。

※支柱に上下はありません。



2 **1**にⒶ天板を取り付けます。

Ⓐ天板裏面中央のネジ穴に合わせてⒷ支柱のボルトを差し込み、時計回りの方向に止まるまでⒶ天板を回して確実に固定します。



⚠

注意

- Ⓐ各パーツがしっかりと固定されているか必ず確認してください。ゆるんでいると破損、ケガの原因となります。
- Ⓐ組み立て後、1週間程度経過しましたら、支柱を締め直してください。使い始めはゆるむ場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- Ⓐ定期的にゆるみがないか確認してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。

⚠

注意

- Ⓒ天板の一方方向に片寄る過度な荷重は加えないでください。支柱の破損の原因となり、ケガをするおそれがあります。